

授業科目 基礎作業学実習Ⅲ

【担当教員名】 濱口 豊太、大山 峰生	対象学年	2	対象学科	作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

<一般目標：G I O>

基礎作業学実習Ⅲにおいては、基礎作業学実習Ⅰ・Ⅱの学習を基礎とし、作業活動を治療応用へと発展させて考えることを経験する。知覚・感覚・運動機能障害や心理・神経機能障害の治療手段として作業活動を適用するための知識・技術、さらに作業活動指導法を習得する。

<行動目標：S B O>

- 1 治療的応用としての作業活動の種目を10種類以上列挙できる
- 2 知覚・感覚機能障害に対する治療法としての作業活動を説明することができる
- 3 心理・神経機能障害に対する治療法としての作業活動をを説明することができる
- 4 個別的、集団的なレクリエーションアプローチの方法を述べるができる
- 5 レクリエーションの治療的応用について説明することができる
- 6 レクリエーション指導方法について体験する

回数	授業計画又は学習の主題	SB0	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	作業活動と作業機能障害の理解	1	講義、演習（濱口）
2	作業活動の知覚・感覚障害に対する治療的応用（1）	2	講義、演習（濱口）
3	作業活動の知覚・感覚障害に対する治療的応用（2）	2	講義、演習（濱口）
4	作業活動の運動機能障害に対する治療的応用（1）	2	講義、演習（大山）
5	作業活動の運動機能障害に対する治療的応用（2）	2	講義、演習（大山）
6	作業活動の心理神経系機能障害に対する治療的応用（1）	3	講義、演習（濱口）
7	作業活動の心理神経系機能障害に対する治療的応用（2）	3	講義、演習（濱口）
8	レクリエーション演習（1）	4	講義、演習（濱口・大山他、外来講師）
9	レクリエーション演習（2）	4	講義、演習（濱口・大山他、外来講師）
10	レクリエーション演習（3）	5	講義、演習（濱口・大山他、外来講師）
11	レクリエーション演習（4）	5	講義、演習（濱口・大山他、外来講師）
12	レクリエーション演習（5）	6	講義、演習（濱口・大山他、外来講師）
13	レクリエーション演習（6）	6	講義、演習（濱口・大山他、外来講師）
14	基礎作業実習のまとめ	1	講義、演習（濱口・大山）

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	指定しない			
参考書	石川齊，古川宏編：図解作業療法技術ガイド第2版，文光堂，8000円			
その他の資料	プリント			

【評価方法】 出席、学習レポート、 作業活動参加状況により総合評価します	【履修上の留意点】
--	-----------